



2023年度 環境報告書

トップメッセージ

私たちヤマコーは、創業以来50年間にわたり、段ボールの加工ノウハウを蓄積してきました。

それを基盤に始めたプラダンの加工技術も、日々研鑽を重ね、ホームページでの営業を中心に全国のお客様からご支持をいただいております。顧客データベースには5万社を超える製作事例を記録しました。お客様から学ばせていただいた経験や知識を活かし、さらに良い提案をしてまいります。

当社の最大の強みは、お客様のニーズに応じ、最高のプラダン製品を形にする能力です。

「プラダンといえばヤマコー」と、今後もお客様からご支持をいただけるよう、真摯に取り組み続けます。

株式会社ヤマコー

代表取締役 CEO 村田 裕之

代表取締役 COO 澤 義人

代表取締役 CFO 橋本 崇

コーポレートデータ

会社名	株式会社ヤマコー
代表者	代表取締役 CEO 村田 裕之 代表取締役 COO 澤 義人 代表取締役 CFO 橋本 崇
創業	昭和49年(1974年)9月1日
設立	昭和51年(1976年)1月24日
資本金	5,000万円
従業員数	72名(2024年6月現在)
事業内容	プラスチックダンボールの加工販売
事業所	〒610-0202 京都府綴喜郡宇治田原町緑苑坂54-2 TEL 0774-88-6800(代) FAX 0774-88-6900 Mail info@yamakoh.com
ホームページ	https://p-yamakoh.co.jp
主要取引銀行	京都銀行、三菱UFJ銀行、日本政策金融公庫、商工中金、滋賀銀行、南都銀行、京都中央信用金庫、京都信用金庫

(2024年6月30日現在)

<主要取引先>

旭化成メディカル、イトーキ、エプソン販売、川重商事、キーエンス、倉敷紡績、グリコマニファクチャリングジャパン、島津製作所、ジョンソン・エンド・ジョンソン、住友ゴム工業、住友ファーマ、積水化成成品工業、セーレン、ソフトバンク、太陽工業、ダスキンレントオール、テルモ、東レ、ニトリ、NISSHA、日本たばこ産業、パナソニック、堀場製作所、マクセル、三井化学、三菱電機、村田製作所、ヤマハ、LIXIL、リコージャパン
(五十音順・敬称略)ほか



環境方針

1. 地球環境問題に基づく、継続的な改善行動に努めます。
2. 環境に関する各種法令・条例・協定等に基づく規制・基準を遵守します。
3. 各種の環境負荷低減並びに汚染の予防に各段階で取り組み、特に省資源、地球温暖化対策、廃棄物の削減・リサイクル、化学物質の適正な管理を目指します。
4. 企業活動全般において、環境影響を考慮した製品・技術・サービス・設備の開発と社会への提供に努めます。
5. 環境管理活動全般について、社会の正しい理解が得られるように積極的なコミュニケーションに努めます。



GIJP-0000-QC
ISO 14001:2015

環境データ:2023年度実績

INPUT

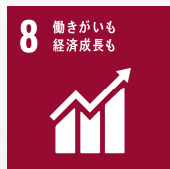
	項目	単位	2022年度	2023年度
総エネルギー投入量	電力	万kWh	25.9	26.3
	プロパンガス	m ³	131	54
	灯油	k l	0	0
	ガソリン	k l	4.04	3.13
	軽油	k l	1.37	1.14
水資源投入量	上水	m ³	589	581
原材料	プラダン	t	275	326
	フォーム材	t	13	7
	樹脂部品	t	10	16.3
	金属部品	t	1	1.5
	紙段ボール	t	102	100
	薬品類	kg	186	128
温度管理	フロン			
製品	プラダン加工品	t	254	294
	紙段加工品	t	83	80
大気	CO2換算	kg	13,830	10,654
廃棄物	プラダン(破碎)	t	20.6	21.3
	紙段ボール	t	19.5	20.1
	金属リサイクル	t	0.4	1.8
	一般産廃	t	22.8	34.5
	再資源化量	t	40.1	95.8

OUTPUT

SDGsの取り組み

◆多様な人材の活用推進

1. 障害者雇用
京都はあとふる企業に認定
2. 高齢者雇用
3. 「京都モデル」ワークライフバランス企業認定
4. 地元からの積極的な雇用促進
宇治田原町在住者:22名(全社員72名)



SDGsの取り組み

◆社会的課題の解決

梱包資材としてのプラダンの利用推進

1. 繰り返し利用可能なプラスチック素材を用いた梱包箱の提供
紙素材にはマネができない耐久性
水による洗浄やアルコール消毒も可能
2. アウトガスのない梱包資材の提供
紙段ボールは製造工程で使用される硫化化合物の影響で、
硫化カルボニル (COS)が放出され、内容物に悪影響をもたらす。
医薬品や食品の長期輸送(船便など)にはプラダンが最適。

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



SDGsの取り組み

◆地球環境の持続性 太陽光発電の活用



敷地面積		28,000m ²
工場面積	第一工場	4,500m ²
	第二工場	3,000m ²
太陽光パネル	3,756枚	615kW

工場の屋根を有効利用。
第一・第二工場合わせて3,756枚の太陽光パネルを設置。

2023年度実績

太陽光発電量 **497,859** kWh/年 電気使用量 **25.9** 万kWh/年

CO₂削減量 **216** t-CO₂/年



SDGsの取り組み

◆各年代・役職に合わせた教育の推進

・資格取得の推進

1. 第一種衛生管理者
2. 有機溶剤作業主任者
3. 包装管理士
4. QC検定

・通信講座

・講習会受講推進



SDGsの取り組み

◆地域とのつながり

工場周辺のアジサイ植栽



工場ののり面に**18,000**本の
アジサイを植栽



SDGsの取り組み

◆地元プロスポーツチーム支援

1. 京都サンガF.C.

2. 京都ハンナリーズ



表彰 など

受賞年	名称	主催
2015年	関西IT企業百撰優秀賞	
2017年	攻めのIT経営中小企業百選	経済産業省
	京都はあとふる企業	京都府
	「京都モデル」ワークライフバランス企業	京都府
	京都ジョブパーク企業応援団	
2021年	ISO14001の認証取得	日本品質保証機構
2023年	健康経営優良法人2023 (中小規模法人部門)	日本健康会議

2023年度 環境報告書

▶ 問い合わせ先

株式会社ヤマコー
総務部

〒610-0202
京都府綴喜郡宇治田原町緑苑坂54-2

TEL: 0774-88-6800(代)

FAX: 0774-88-6900

Mail: info@yamakoh.com

URL: <https://p-yamakoh.co.jp/>